

『紅さす小指に婚姻を』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	『紅さす小指に婚姻を』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『紅さす小指に婚姻を』を読んだことのある10代～50代の男女23名
調査期間	2025年10月14日～2025年10月15日 2025年11月14日 2025年11月27日 2025年12月27日 2026年1月25日 2026年1月26日 2026年2月26日 2026年3月26日 2026年4月24日 2026年5月26日 2026年6月26日 2026年7月24日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/benisasukoyubinikoninwo/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『紅さす小指に婚姻を』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	1人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	1人
30代女性	0人

40代男性	5人
40代女性	3人
50代男性	13人
50代女性	0人

Q2:『紅さす小指に婚姻を』の感想を教えてください。

『紅さす小指に婚姻を』1話～5話	作品の世界設定が大正時代ということで独特の空気感を孕んでいて非常に面白いですね。主人公道子が没落貴族となってしまったところから物語が始まっていくのですがキャラの関係が色々と複雑に交差していくのでめちゃくちゃ興味が湧いてきます。作中、葉山兄弟と出会ったことで道子の気持ちにも変化が生まれ関係が進展していく流れは必見ですね。
『紅さす小指に婚姻を』1話～5話	自分の置かれている状況の不遇さをただ嘆いたり、諦めて受け入れたりせず、どうにか抜け出すために毅然とした態度で叔父に交渉を持ちかたり、譲から父親のせいで家が没落したことについて指摘された時に臆さず反論したり、ヒロインがとてもカッコよくて、好感を抱きました。栄人さんと譲と道子の三角関係になるのかどうか、続きが楽しみです。
『紅さす小指に婚姻を』1話～5話	親がクズで、周りにもまともな人がいない状況で、あそこまで気丈に振る舞い、自分の人生を歩める主人公がすごかつこよかったです。ただ悲観して、流されるままに保護されるのではなく、自分から動くというのがいい。ハッピーエンドでしょうが、きちんと幸せになってほしいですね。
『紅さす小指に婚姻を』1話～5話	道子のギャップが凄くて萌えました。追い詰められていたせいか、序盤の道子は超肉食系女子。ここまで目をギラギラさせていたら、男性も引いてしまうよとアドバイスしたくなるほどでした。しかし葉山家に迎え入れられてから、道子の様子が変わります。精神的に余裕が出来たことで、本来の道子が出てきたのでしょうか。口紅をプレゼントしてもらっただけで、満面の笑みを浮かべていました。あまりにも素敵な笑顔だった為、プレゼントをした譲がドキマギしてしまう程です。序盤とのギャップも手伝って、そりゃあ譲じゃなくてもトキメテしまうよなと納得しました。
『紅さす小指に婚姻を』6話～10話	譲が道子に恋をして先に行動に移る展開がめちゃくちゃ面白いですね。やっぱり兄弟の間で揺れ動く道子の姿も物語を非常に面白くしているエッセンスになっているので目が離せません。譲の真摯な思いが作画のテイストから強く伝わってくるのでその点もすごく魅力的ですね。どんどんキャラに愛着が湧いてきますし独特の思いが伝わります。
『紅さす小指に婚姻を』6話～10話	譲が道子から栄人さんとのやりとりを聞かされて、すぐに自分が面倒を見てやろうかと言い出したのも驚きましたし、その後道子にキスしたのも、それなのに譲には婚約者がいたことも、とにかくビックリする展開の連続でした。さらにそこまでしておいて、道子への気持ちを自覚しておらず、本人に向かって直球で尋ねてしまう譲の意外なウブさにも驚かされました。
『紅さす小指に婚姻を』6話～10話	栄人も譲も優しい人で安心しました。複雑な事情があるにせよ、結局道子は金の為に身売る道を選んだのです。ならば拒絶されたり見下されたりされても仕方ないと思うのですが、この二人にはそういった態度が全くありません。むしろ本気で道子のことを心配していて、その優しさに心が温まりました。気掛かりなのは譲の動向です。譲は道子に好意を持っているだけでなく、道子の考えに驚いていました。これが今後どのような影響をもたらすのか、注目したいと思います。
『紅さす小指に婚姻を』11話～15話	本当にこの作品はキャラの関係性が絶妙で面白いですね。道子を中心に譲と栄人の兄弟とのやりとりが表現されていくので目が離せません。譲と道子との関係性が特に好きですね。お互いの気持ちをお互いが微かに意識しながら会話しているシーンのもどかしい雰囲気特に面白いです。簡単にくつついてしまったら面白くないので、このくらい焦らしてくれるとより物語に没入できます。兄栄人も道子に対しての内なる思いを秘めているのでそこにも注目です。
『紅さす小指に婚姻を』11話～15話	自分の人生は自分で切り開いていく。まさかの化粧品でお金を手に入れようとするとは、今の時代に生きていたらもしかしたらこの行動力は女社長となってたかもしれませんね。彼女の頑張りがよし美との関係を得ることに。それにしても、譲はやっぱりかっこいい。困ってるところにさっとやって

	きてって王子様です。そして一方で栄人はやはりよくわからない。華族とかめんどくさい時代です。
『紅さす小指に婚姻を』11話～15話	よし美の人柄に好感を持ちました。流石に社交場へ出られるだけの人物といったところでしょうか。道子に誉め言葉に気を良くしたからと思ってしまっただけに、その後の展開にほっこりしました。とても素敵な人で、良い協力者になってくれそうなので安心しました。気掛かりなのは栄人の動向です。栄人の行動は葉山家のためにはなりません。今は道子と譲しか知らないようですが、いずれ葉山家の面々に知られることになるでしょう。その時、栄人がどのような判断を下すのか注目したいです。
『紅さす小指に婚姻を』16話	栄人の立場が本当に気になりますね。完全に物語の中で当て馬のような扱われ方になっているので、その点もすごく気になる要素ですね。個人的に道子はかなり厄介なキャラですね。兄弟の気持を手玉に取り関係を引き伸ばしにしている感じがとても興味深く映ります。恋愛というのはやはり大正時代でも一筋縄ではいかないというのがとてもよくわかります。
『紅さす小指に婚姻を』16話	やはり道子と譲のやりとりにはほっこりしてしまいますね。お互い完全に気持ちが通じ合っている感じですごくいいのですが、それと同時に栄人の気持ちにも色々と寄り添ってしまいます。栄人も道子のことが好きなのに、それがなかなかうまくいかない感じにちょっともどかしさがありますね。もっと道子には栄人のことを思って欲しいという気持ちも正直ありますね。
『紅さす小指に婚姻を』16話	なかなか上手く行かないものだなともどかしさを覚えました。実際のところ、譲が葉山家の跡を継げば、物事は円満に解決するんですよね。栄人よりも華族に対する理解はあるので、跡を継いだら上手くやっていけるでしょう。また、道子とも結婚することができます。道子にとっても、譲が華族になれば叔父との約束を果たせることになります。時代的には難しいのですが、両親の理解がもう少しあればよかったのにと残念に思いました。
『紅さす小指に婚姻を』17話～18話	栄人が怒っていなくて良かったです。栄人からすれば、道子に裏切られたと感じていてもおかしくなかったですから。このあたりは人柄の良さが出ていそうですね。譲もいいですけど、栄人を選ぶのもアリかなって感じました。気がかりなのは、旭です。婚約者の譲が他の女と仲良く観劇を観ているなんて、気に食わないに違いありません。一体何を考えてこの場に現れたのか、注目したいです。
『紅さす小指に婚姻を』19話～20話	譲の気持ちが思った以上に道子へと傾いていて驚きました。まさか婚約者である旭より気になる存在になっていたとは。とはいえ、今更旭を裏切るような真似を譲はしないでしょう。第一、道子は栄人の婚約者です。横恋慕なんて、当然出来ません。譲がどのように自分の気持ちに整理をつけるのか、見守りたいです。一方、東の動向も気になります。過去の経緯から、譲をやり込めたいという気持ちは強いものだと感じました。これからも葉山家に関わってくることは間違いありません。次はどのような策を練ってくるのか、注目したいです。
『紅さす小指に婚姻を』21話～22話	道子の返しがあまりにも素晴らしかったです。旭は道子を公然と辱めようとしていました。そして、旭は来場者たちの前で道子を貶めることに成功したのです。周囲の人々は主催者である旭寄りであることは間違いなく、これは完全にやられたと思いました。しかし、まさかそれを逆手に取って商機に繋げてしまうとは思いませんでした。旭も、ここから反撃されるとは夢にも思わなかったでしょう。自分の境遇を恥じるどころか、むしろそれを武器にしてしまう道子に感動しました。
『紅さす小指に婚姻を』23話～24話	栄人の発言が衝撃的でした。栄人は優しい性格をしており、このような言い方をする人ではありません。しかし、親族が二の句を継げない程、キツイ言い方をしたのです。言い方にも驚きましたけど、それだけ譲のことを大切に想っているんだなと感じました。旭の行動が気にかかります。道子との騒動がきっかけとなって、婚約破棄に至りました。恨んでいる可能性は高いでしょう。道子と会って一体何をするつもりなのか、注目したいです。
『紅さす小指に婚姻を』25話～26話	旭がまともで驚きました。嫉妬に駆られてあのような暴挙に出たと思っていただけに、意外です。もちろん嫉妬心が全くなかったとは思いますが、旭にも複雑な事情があったのですね。ただ、結果的に見れば、これで良かったのだと思います。旭は自分の望む生き方を手に入れました。そして、そんな旭を支えようと東がそばにいてくれます。愛のない政略結婚をするよりも、こちらの方がずっと幸せになれそうだと感じました。
『紅さす小指に婚姻を』27話～28話	譲と道子のすれ違いぶりには思わず笑ってしまいました。どちらも普段から考えると、かなり珍しい状況ですね。譲は本来、ここまで言いよどむような性格ではありませんし、道子も人の機微に敏

話	感で、普段ならすぐに察することができるはずですが。それが当事者になると、ここまで噛み合わないのかと、その不器用さがかえって微笑ましく感じられました。ただ一方で、結婚に向けてのハードルは決して低くないとも思います。家格の違いという現実があり、譲の親族がそれを重視している以上、簡単には進まないでしょう。譲たちがこの壁をどのように乗り越えていくのか、今後の展開に注目したいです。
『紅さす小指に婚姻を』29話～30話	栄人の変わりぶりには、確かに驚かされますね。これまでの彼は精神的に成熟していて、多少のことでは動じない印象がありました。大奥様との過去に何かあるのだろうとは察せられても、今の栄人なら乗り越えられると感じていました。それだけに、この崩れ方はインパクトが大きいです。大奥様という存在は、彼にとって特別で重いものなのだと伝わってきました。一方で、道子の存在はかなり心強く映ります。葉山家の人々は基本的に上の立場で生きてきました。そのため、自分より格上の相手に対する耐性はそこまで高くない可能性があります。その点、道子はこれまで常に自分より立場が上の人たちに囲まれ、プレッシャーの中で立ち回ってきました。だからこそ、今回のような状況でも必要以上に気後れせず、地に足のついた対応ができるのではないのでしょうか。道子の踏ん張りに期待したいと思います。
『紅さす小指に婚姻を』31話～32話	流石は道子だな、と感じさせられる場面でした。栄人や譲の反応を見るだけでも、大奥様が葉山家の中でどれほど恐れられている存在なのかが伝わってきます。普段は冷静な栄人ですら精神的に追い詰められていたことを考えると、その圧力は相当なものだったのでしょう。それでも、道子は大奥様を前にしてもまったくブレませんでした。この辺りは、普段から目上の相手とも渡り合いながら上手く立ち回ってきた道子らしさを感じます。いわばプレッシャー慣れしているというか、相手の立場や威圧感に吞まれない強さを持っているのでしょう。葉山家の誰も逆らえない大奥様相手に、真正面から言い返したシーンは非常に痛快でした。ただ、その一方で気になるのは今後です。大奥様ほどの人物が、あそこまで真正面から反発されて何もしないとは思えません。大奥様が道子にどのような対応をするのか、今後の展開にも注目したいです。
『紅さす小指に婚姻を』33話～35話	譲はこれまで、栄人を少し盲信しているようにも見えました。もちろん兄弟としての信頼関係は感じられます。しかしその一方で、なぜそこまで栄人を支持するのだろうと不思議に思う部分もありました。どこか歪な関係にも見えていただけに、今回の回想シーンによってその理由が明かされたのは良かったです。一方で、道子の逆プロポーズが気になりました。残念ながら、譲の返答は道子の望むものではなかったように思います。しかし、この言葉に道子はすんなり納得するのでしょうか。道子がどのような対応を見せるのか注目したいです。
『紅さす小指に婚姻を』36話～37話	キヨにはキヨなりの事情があったのだなと感じました。ただ婚活に苦戦しているだけでなく、家族からもあのような扱いを受けていたとは驚きです。この状況を見ると、たとえ譲が道子の想い人だと分かって、縁談を断ることは難しいでしょうね。一方で気になるのは、なぜ葉山家が譲の相手にキヨを選んだのかという点です。葉山家からわざわざ指名があったのですから、当然それには何らかの思惑があるわけで。この縁談にどのような狙いがあるのか注目したいです。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス